

# 南海地震心がまえ 10カ条

- 1. 公務員としての仕事を最優先することを肝に銘じる**  
そのために日頃から家族と災害時のことを話し合っておくこと
- 2. 日頃から最悪の状況を想定し、それを具体的にイメージする**  
ハザードマップなどを元に職場全体でイメージの共有化を図っておくこと
- 3. 情報が災害時には生死を分ける生命線であることを心に刻む**  
日頃から人とのキズナを大切にすること
- 4. 自分の命を守ることが住民の命を守ることにつながる**  
率先して模範となる行動をとることで住民に正しい行動を促すこと
- 5. 自分の名前を声に出し「〇〇さん冷静になれ」と諭す**  
理性を取り戻し客観的に正しい状況判断をすること
- 6. 住民に「全員で助け合えば必ず良くなる!!」と伝え希望を持たせる**  
ポジティブな言葉を使っていくことを心がけること
- 7. 全員の役割分担を明確にし、責務を果たす**  
効果的・効率的に進めるためモレとダブリを発生させないこと
- 8. どこかで発生した問題は、自分たちにも発生する可能性があることを忘れない**  
情報を共有化する仕組みを「全員が見える化」できるよう、いち早く作ること
- 9. 次に発生することを予想し、先手を打ち、先に動く**  
後手に回るとやるべきことが増え続けることを忘れないこと
- 10. 被災者の立場に立って「問題はないか?」と考える**  
「してあげている」ではなく「させていただいている」を忘れないこと